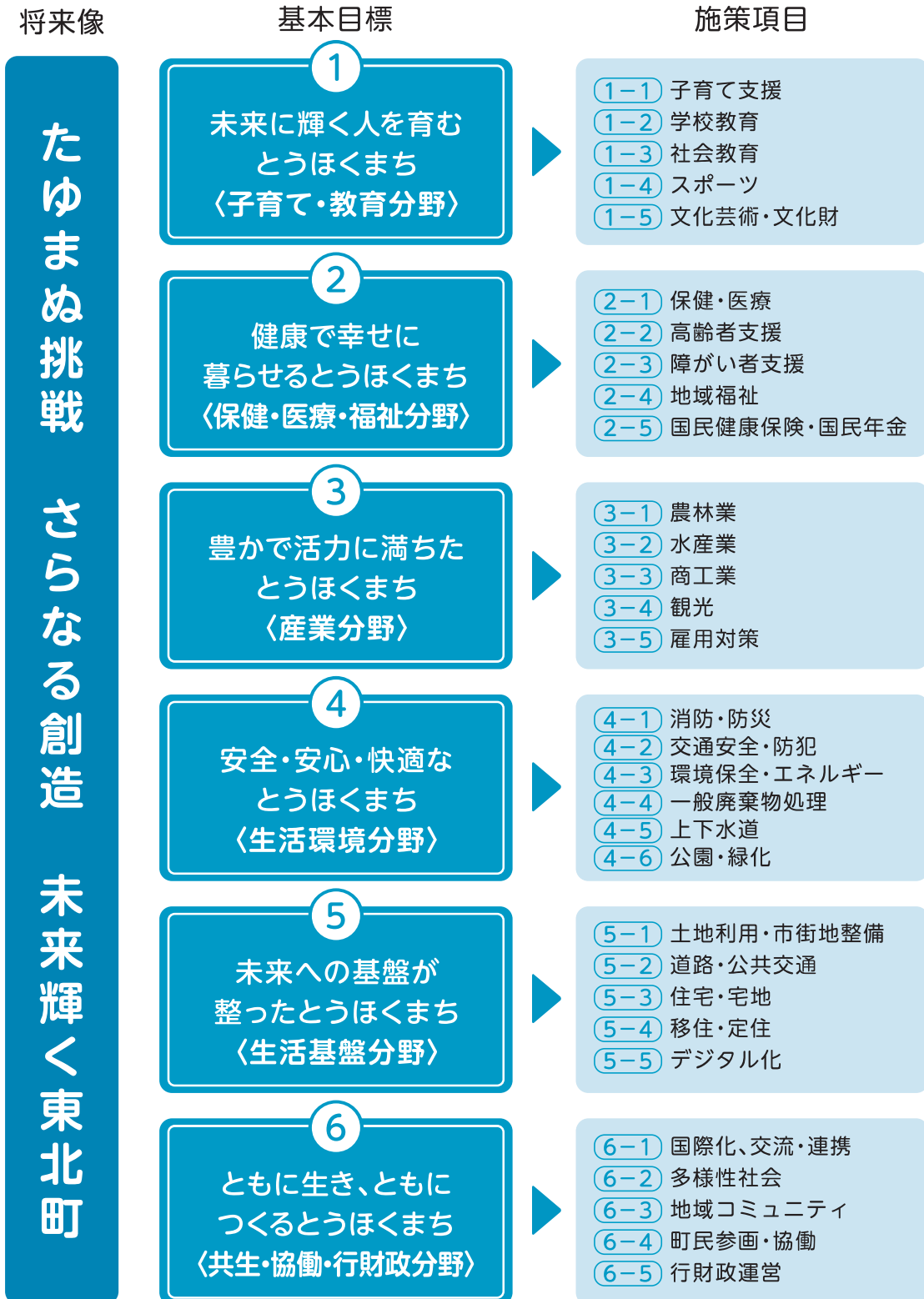


# 第2章 計画の体系と方針

## 1 計画の体系

将来像の実現に向け、計画の体系を次のとおり定めます。



## 2 基本目標ごとの方針

### (1) 未来に輝く人を育むとうほくまち

1-1 子育て支援

1-4 スポーツ

1-2 学校教育

1-5 文化芸術・文化財

1-3 社会教育

子どもが一人でも多く生まれ、すくすくと育つよう、充実した子育て環境をさらに生かしながら、「こども家庭センター<sup>※9</sup>」を拠点に、結婚・妊娠・出産・子育てに至る切れ目のない支援を一層推進します。

また、子どもたちが、未来を切り拓く人財として育つよう、英語教育の充実をはじめ、教育内容のさらなる充実を図るとともに、保護者の経済的負担の軽減に向け、各種の経済的支援を推進します。

さらに、町民が生涯にわたって学び、その成果を生かすことができるよう、特色ある学習プログラムの提供など学習環境の充実、スポーツの盛んなまちとしての多様なスポーツ活動の普及促進、町民主体の文化活動の促進、有形・無形の文化財の保存・活用に努めます。

### (2) 健康で幸せに暮らせるとうほくまち

2-1 保健・医療

2-4 地域福祉

2-2 高齢者支援

2-5 国民健康保険・国民年金

2-3 障がい者支援

すべての町民が健やかで心豊かに生活することができるよう、町民主体の健康づくり活動の促進を基本に、一人ひとりに寄り添ったきめ細かな保健サービスを提供するとともに、町内外の医療機関との連携や広域的連携のもと、地域医療体制の維持・充実に努めます。

また、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができるよう、福祉・介護サービスの提供体制の充実や認知症対策の推進、社会参加の促進に努めるほか、複雑化する生活課題に対応し、だれもが支え合い、ふれあいのまちを目指し地域福祉活動の促進に努めます。

さらに、国民健康保険・国民年金の周知と適正運営に努めます。

※9 すべての妊産婦、子育て世代、子どもへ包括的な支援を提供するための拠点。

### (3) 豊かで活力に満ちたとうほくまち

3-1 農林業

3-2 水産業

3-3 商工業

3-4 観光

3-5 雇用対策

基幹産業である農業の維持と新たな展開に向け、多様な担い手の育成・確保、農畜産物の生産性の向上及び一層のブランド化の促進をはじめ、多様な支援施策を一体的に推進するとともに、木材生産機能をはじめ、森林の持つ多面的な機能が持続的に発揮されるよう、森林の適正な整備・管理を促進します。

また、水産資源の維持・拡大に向けた取組の推進、水産物及び加工品の一層のブランド化の促進などに努めるほか、商工業の振興に向け、事業所の事業継続や事業承継、創業の支援、駅前のにぎわいの創出に向けた取組の推進、新たな企業の誘致などに努めます。

さらに、観光客の増加による地域経済の活性化、観光から移住への展開を視野に入れ、道の駅「おがわら湖」をはじめとする多彩な観光資源の充実・活用、新たな観光資源の掘り起こしを進めるとともに、これらの施策と連動し、雇用の確保に向けた取組を進めます。

### (4) 安全・安心・快適なとうほくまち

4-1 消防・防災

4-2 交通安全・防犯

4-3 環境保全・エネルギー

4-4 一般廃棄物処理

4-5 上下水道

4-6 公園・緑化

安全・安心なまちづくりに向け、消防団の充実や広域的連携による常備消防の充実、地域における自主的な防災体制の整備促進など、消防体制、防災・減災体制の一層の強化を図るほか、高齢化の進行等を踏まえた交通安全・防犯・消費者対策を推進します。

また、美しく雄大な自然環境・景観の保全や脱炭素社会の実現、そしてだれもが住みたくなる快適な生活環境づくりに向け、地球温暖化対策や「小川原湖プロジェクト<sup>※10</sup>」などの総合的な環境保全・エネルギー施策の推進、一般廃棄物の減量化・資源化の促進、上下水道施設の計画的整備及び適正管理、合併処理浄化槽の普及促進、さらには公園の適正管理や町民主体の緑化活動の促進に努めます。

※10 小川原湖の水質改善を主目的に、小川原湖を次世代に引き継いでいくための幅広い取組を町一体となって行う活動。

## (5) 未来への基盤が整ったとうほくまち

5-1 土地利用・市街地整備

5-4 移住・定住

5-2 道路・公共交通

5-5 デジタル化

5-3 住宅・宅地

長期的展望に立ち、適正な土地利用への誘導など計画的な土地利用・市街地整備を進めるとともに、高規格道路である下北半島縦貫道路や国道・県道の整備促進、上北自動車道と県道を結ぶアクセス道路などの町道の整備を進めます。公共交通については、青い森鉄道及び路線バスの維持・確保に向けた取組の推進、町民バスの運行の充実、町の公共交通全体のあり方の検討・充実を進めます。

また、安全で快適な住生活の基盤として、町営住宅の適正管理や新たな住宅地の形成の検討を進めるほか、これらの住宅施策と連動し、空き家バンク制度や移住相談体制の充実、経済的支援の推進など、移住・定住を直接的に支援する施策を推進します。

さらに、町民サービスの向上と地域活性化に向け、行政と地域社会の両方のデジタル化を積極的に進めます。

## (6) とともに生き、ともにつくるとうほくまち

6-1 国際化、交流・連携

6-4 町民参画・協働

6-2 多様性社会

6-5 行財政運営

6-3 地域コミュニティ

地域活性化や人財の育成、関係人口の拡大を目指し、国際化への対応、国内外の地域や大学等との交流・連携を進めるほか、だれもお互いの違いを認め合い、ともに生きる多様性社会の実現に向け、意識啓発等を進めます。

また、地域ミニ計画を基本に、将来にわたって持続可能な地域コミュニティの形成に向けた取組を進めるとともに、「町民力」をはじめ、多様な主体の力を結集したまちづくりを進めるため、広報・広聴機能をさらに充実させながら、町民や町民団体、民間企業等の参画・協働体制の強化を進めます。

さらに、行財政運営の効率化に向け、さらなる行財政改革の推進や公共施設の総合的な管理、広域連携の強化を図ります。

第3次東北町総合振興計画「東北町新時代プラン2035」総論・基本構想の構成

総論

生かすべき強み

- 1 多様な特産品を生み出す農林水産業
- 2 郷土を愛し、行動する「町民力」
- 3 多彩で魅力ある観光資源
- 4 美しく雄大な自然環境・景観
- 5 充実した子育て環境・学校教育環境
- 6 恵まれた立地条件・交通条件
- 7 充実した保健・福祉・スポーツ環境

反映すべき町民の声

- | 町への愛着度と今後の定住意向                  | 今後のまちづくりの特色   |
|---------------------------------|---------------|
| “愛着を感じている” 77.6%<br>(中学生 85.1%) | 第1位 健康福祉のまち   |
| “住み続けたい” 79.4%<br>(中学生 47.9%)   | 第2位 子育て・教育のまち |
|                                 | 第3位 農林水産業のまち  |

- | 町の各環境に関する満足度と重要度 |                  |             |
|------------------|------------------|-------------|
| 満足度が高い項目         | 満足度が低い項目         | 重要度が高い項目    |
| 第1位 子育て支援体制      | 第1位 雇用対策の状況      | 第1位 医療体制    |
| 第2位 水道の整備状況      | 第2位 商業振興の状況      | 第2位 子育て支援体制 |
| 第3位 消防・防災体制      | 第3位 工業振興・企業誘致の状況 | 第3位 学校教育環境  |

踏まえるべき社会環境の変化

- 1 加速度的に進む人口減少と高齢化
- 2 さらに高まる安全・安心への意識
- 3 本格化する脱炭素化の動き
- 4 急進展するDX
- 5 注目されるウェルビーイング
- 6 求められる共生社会・多様性社会の実現
- 7 厳しさを増す地方の産業・経済
- 8 重要性を増す地方の自立と住民参画・協働
- 9 浸透するSDGsと議論が進む次の国際目標

まちづくりの課題

全分野を通じた最重要課題

人口減少問題への対応

分野別の課題

- 1 子育て支援の一層の充実と特色ある教育環境の整備
- 2 地域に密着した保健・医療・福祉体制の整備
- 3 農林水産業を柱とした持続可能な産業の育成
- 4 安全性と環境保全を重視した生活環境の整備
- 5 未来を見据えた生活基盤の整備
- 6 「町民力」の結集と自治体経営のさらなる効率化

まちづくりの基本姿勢

- 1 『子どもたち』の未来への伴奏
- 2 『新たな価値』の創造と発信
- 3 『みんな』で挑戦

将来像

たゆまぬ挑戦 さらなる創造 未来輝く東北町

計画の体系

- |   |   |
|---|---|
| <p><b>1</b> 未来に輝く人を育むとうほくまち<br/>〈子育て・教育分野〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1-1 子育て支援</li> <li>1-2 学校教育</li> <li>1-3 社会教育</li> <li>1-4 スポーツ</li> <li>1-5 文化芸術・文化財</li> </ul>          | <p><b>4</b> 安全・安心・快適なとうほくまち<br/>〈生活環境分野〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4-1 消防・防災</li> <li>4-2 交通安全・防犯</li> <li>4-3 環境保全・エネルギー</li> <li>4-4 一般廃棄物処理</li> <li>4-5 上下水道</li> <li>4-6 公園・緑化</li> </ul> |
| <p><b>2</b> 健康で幸せに暮らせるとうほくまち<br/>〈保健・医療・福祉分野〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2-1 保健・医療</li> <li>2-2 高齢者支援</li> <li>2-3 障がい者支援</li> <li>2-4 地域福祉</li> <li>2-5 国民健康保険・国民年金</li> </ul> | <p><b>5</b> 未来への基盤が整ったとうほくまち<br/>〈生活基盤分野〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5-1 土地利用・市街地整備</li> <li>5-2 道路・公共交通</li> <li>5-3 住宅・宅地</li> <li>5-4 移住・定住</li> <li>5-5 デジタル化</li> </ul>                    |
| <p><b>3</b> 豊かで活気に満ちたとうほくまち<br/>〈産業分野〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3-1 農林業</li> <li>3-2 水産業</li> <li>3-3 商工業</li> <li>3-4 観光</li> <li>3-5 雇用対策</li> </ul>                        | <p><b>6</b> ともに生き、ともにつくるとうほくまち<br/>〈共生・協働・行財政分野〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>6-1 国際化、交流・連携</li> <li>6-2 多様性社会</li> <li>6-3 地域コミュニティ</li> <li>6-4 町民参画・協働</li> <li>6-5 行財政運営</li> </ul>           |

基本構想